

(様式2)

授業科目の概要について

学校等名:	熊本大学
課程名:	実践的量子ソリューション創出論

要件該当授業時数:	72 時間
要件該当授業時数/総授業時数:	100.0 %

分類	No	科目名	配当年次	該当時数/授業時数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
必修	1	量子アニーリングの基礎		4 / 4			○		大関真之	熊本大学半導体・デジタル研究教育機構(実務家教員)
必修	2	量子アニーリングマシンのプログラミング手法		6 / 6			○		大関真之	熊本大学半導体・デジタル研究教育機構(実務家教員)
必修	3	具体的な数理モデリング事例		12 / 12		○	○		大関真之	熊本大学半導体・デジタル研究教育機構(実務家教員)
必修	4	量子アニーリングマシンの活用事例		12 / 12		○	○		大関真之	熊本大学半導体・デジタル研究教育機構(実務家教員)
自由選択	5	量子アニーリングを用いたブラックボックス最適化		12 / 12		○	○		大関真之	熊本大学半導体・デジタル研究教育機構(実務家教員)
必修	6	企業課題ヒアリング		6 / 6	○	○	○	○	大関真之 本多瑠美子	熊本大学半導体・デジタル研究教育機構(実務家教員)/東北大学大学院情報科学研究科(実務家教員)
必修	7	量子ソリューション開発		20 / 20	○	○	○		大関真之 本多瑠美子	熊本大学半導体・デジタル研究教育機構(実務家教員)/東北大学大学院情報科学研究科(実務家教員)
	8			/						
	9			/						
	10			/						
	11			/						
	12			/						
	13			/						
	14			/						
	15			/						
	16			/						
	17			/						
	18			/						
	19			/						
	20			/						
合計:		7	科目						総授業時数: 72 時間	

* 申請する課程で受講可能な全ての科目について記入してください。

* 「企業等」、「双方向」、「実務家」、「実地」の欄に○を付けた科目については、要件に該当することを明記したシラバスを添付してください。